



### 「あじさい読書週間」

校長 中村 真人

5月の硫黄島は、吹く風がさわやかで大変過ごしやすい日が多いと感じています。また、自然の恵みもあり、先日は子供会でダイミョウダケを採りに行きました。私もダイミョウダケを食べましたが、焼いてよし、煮てよし、天ぷらもすごくよかったです。自然の恵みに感謝です。

また、5月はたくさんの行事がありました。GWに始まり、教育相談、海岸清掃、タケノコ採り、ふれあいレクリエーション、避難訓練等と盛りだくさんでした。保護者や地域の方々とふれあいながらたくさんの学習ができたことに感謝します。また6月も皆さんの協力をもらいながら、実りある行事を実施していきたいと思ひます。

さて、6月には「あじさい読書週間」が行われます。皆さん、最近どんな本を読みましたか？先日、黒島で特攻平和祈念祭のことを聞き、「あの花が咲く丘で君とまた出会えたら」という本を思い出しました。現代の高校生が昭和20年にタイムスリップし、特攻隊員との出会いから戦争の悲惨さや命の大切さを考えさせられる作品でした。作者の汐見夏衛さんが、鹿児島出身で小学生の頃、知覧特攻平和会館に行った経験をもとに書き上げた作品だそうです。本学園の図書室にもありますので、興味のある人は読んでみてください。

読書は知らなかった知識や教養を身に付ける機会です。興味深い本から得られる情報は、日常では出会いにくいものもあります。また本の中には夢のような世界や新しいアイデアが詰まっていることもあります。自分の考えに固執せず、読書を通じて新たな視点を得ることができます。ぜひ「あじさい読書週間」で新たな発見ができる本とたくさん出会ってください。

### 「子供の視点に立った授業改革の推進」～個別最適な学びと

#### 協働的な学びの授業実践を通じた自律した学習者の育成を目指して～

本校は今年度の研修テーマを上記のように設定いたしました。現在の日本では「子ども基本法」・「子どもの権利条約」などにより子供中心の社会作りが目指されています。本校でも、子供が主役になった学校の行事や学習者主体の授業を目指して昨年度から職員一人一人が主体的になって様々な挑戦をしてきました。その成果を皆様に是非ご覧いただきたいので、いつでも学校にいらしてください。学校見学や授業参観は常に対応できるようにしております。硫黄島学園の輝いている子供たちの姿を見に来てください。



### 「鹿児島大学南星丸見学」



### 「海岸清掃」

11日(土)土曜授業で長浜海岸を清掃しました。保護者の協力の下、漂着したごみを拾い集めました。美しい地球を守るため、自分たちにできることを考えたいですね。



### 「ふれあいレクリエーション」

コロナ禍等で開催できなかった高齢者学習級ふれあいレクリエーションが4年ぶりに行われました。地域の高齢者の方々と子供たちが一緒にグランドゴルフを楽しみました。



### 「授業参観」

23日(木)授業参観が行われました。子供たちの生き生きした姿を保護者の皆様に見ていただきました。



インスタ  
フォロー  
してね☺

MISHIMAKKO1



みしまっこ  
日記も  
よろしく